



文京 **白ばら**

第 72 号

文京区明るい選挙推進協議会
文京区選挙管理委員会
〒112-8555 文京区春日1-16-21
☎ 5803-1287

題字 和田 清



会長のご挨拶



明るい選挙推進協議会会長 青木 一哉

今年は新型コロナウイルス、水害、東京五輪・パラリンピック等大変な年ですが、いかがお過ごしでしょうか。

先日、本を整理して大学二年の時の年賀状（七円）が出てきました。文京区選挙管理委員会より、「参議院議員選挙から投票出来る」という賀状でした。この頃から若者啓発を行っていたのだと感心し、先人達の偉大さを感じ改めて尊敬致します。初めての投票の緊張感を覚えていきます。この気持ちを忘れず、初心に戻り若者への啓発を進めていきたいと思います。

東京都議会議員選挙では皆様の熱心な啓発のお陰で、23区26市中で投票率第1位を維持できました。これは偏に選管委員、事務局、Vサポ、推進委員のチームワークの賜物です。私はチームワークスポーツをしていたのでこれからもこのことを肝に銘じて仲間を大切に、啓発に頑張っていきたいと思えます。

又、秋には衆議院議員選挙が予定されています。皆様のご指導ご協力が必要になりますが、健康第一で宜しくお願い申し上げます。

委員長の挨拶



選挙管理委員会委員長 奥山 裕一

本年8月1日に選挙管理委員会委員長に就任いたしました奥山裕一です。委員長就任に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

今夏の東京都議会議員選挙におきましては、昨年の都知事選挙同様に、新型コロナウイルス感染拡大という大変な状況での選挙となりました。しかしながら、皆様方の協力により無事に執行することができ、しかしながら、皆様方のご協力により無事に執行することができ、本区の投票率も48.66%と、東京23区26市中で第1位の結果でございました。

これもひとえに、明るい選挙推進協議会、明るい選挙推進委員の皆様、そして若年層啓発グループ「文京Vote Supporters」の皆様の努力の賜物と心より感謝申し上げます。

これからも、選挙管理委員会といたしましては、若年層への啓発を始めて、公正な選挙の管理執行、さらなる投票率の向上等に尽力してまいりますので、皆様のご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



令和三年東京都議会議員選挙の結果

都議会議員選挙は、昨年同様、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受け、社会情勢が不安定な中で執行となりました。さらに、特定患者等の郵便等を用いて行う投票方法の特例に関する法律（以下「特例法」という。）が令和3年6月に国会で成立し、施行されました。特例法が施行されたことで、選挙権について改めて考えさせられ、運用方法も試される都議会議員選挙となりました。

昨年までは新型コロナウイルスに罹患しても投票できなかった方が、※特例法が施行され、メディアでも取り上げられたことで、今まで当たり前と思っていた選挙権を見つめ直すきっかけになったのではないのでしょうか。今後、社会情勢が不透明な、今だからこそ、選挙について話し合ってみるのはいかがでしょう。

選挙の執行にあたっては、第14投票区投票所の旧元町小学校が整備改修工事に伴い、本郷台中学校へ変更になり、開票所も文京スポーツセンターが東京2020パラリンピック競技大会の公式練習会場になったことにより、文京総合体育館へ変更になりました。先に述べた特例法による投票制度の導入など、新たに対応すべき事項も多々ありましたが、関係各位の皆様のご協力により滞りなく無事に終えることができました。

今回選挙の投票率です

都議会議員選挙の23区投票率（%）

区名	都議会議員選挙	順位
千代田区	44.19	3
中央区	39.19	21
港区	33.78	23
新宿区	41.89	16
文京区	48.66	1
台東区	42.91	15
墨田区	44.04	4
江東区	43.89	7
品川区	43.19	11
目黒区	43.03	14
大田区	43.6	9
世田谷区	43.93	6
渋谷区	38.33	22
中野区	43.56	10
杉並区	44.01	5
豊島区	43.04	13
北区	47.03	2
荒川区	43.1	12
板橋区	41.68	17
練馬区	43.68	8
足立区	41.09	18
葛飾区	40.01	19
江戸川区	39.65	20
東京都平均	42.39	

が、東京都全体では42・39%、文京区の投票率は、48・66%と前回の都議選（56・50%）には届かなかったものの、東京23区26市において、昨年の都知事選に引き続き、見事第一位になることができました。新型コロナウイルスの影響で思うような啓発活動が出来ていない状況ですが、引き続き、投票率が上がるよう啓発活動に尽力していきます。最後に、昨年同様に新型コロナウイルスが猛威を振るう中、準備から執行まで、開票所をはじめ、啓発などにおいても、様々な対応を求められましたが、推進委員をはじめとした関係各位のご協力により、無事に選挙を終えることができましたことを、改めて深くお礼申し上げます。

※特例法は、宿泊療養や自宅療養をしている新型コロナウイルス感染症の患者等の選挙人について、外出自粛要請等を受けているため、投票所へ足を運ぶことが困難であることを鑑みて特例的な郵便等投票制度を創設することで投票機会を確保するためのものとなります。

東京都議会議員選挙 期日前投票者数

	令和3年執行 (今回)	平成29年執行 (前回)	増減 (今回-前回)
シビックセンター	14,088	13,980	108
上記以外（3カ所）	10,259	8,166	2,093
合計	24,347	22,146	2,201

不在者投票の制度

不在者投票とは、名簿登録地以外の区市町村に滞在する有権者や、病院や老人ホームなどの指定施設に滞在中の有権者が公示・告示日の翌日から選挙期日（投票日）の前日までの間に投票できる制度です。

- ①出張先・滞在地での不在者投票（事前に選挙管理委員会に投票用紙等の請求が必要。）
- ②入院している病院などでの不在者投票（都道府県に指定されている病院等の施設に限ります。）

○郵便等による不在者投票制度
 重度の身体障害等のために移動が困難で、投票所に行けない有権者が、自宅等の居場所から投票用紙に記載し、郵送により投票する制度です。

①郵便等による不在者投票（身体障害者手帳・戦傷病者手帳・介護保険被保険者証をお持ちの方で、一定の要件に該当する方。事前の手続きが必要。）

* 初めに「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。

明るい選挙 推進委員になって



音羽地区

久保田 暁

この度推進委員を任命致しました。久保田 暁（よこた）と申します。以後よろしくお願ひ申し上げます。以前祖父が地方議員であり政治に興味があったため、今回この役割をお受け致しました。私が推進委員として活動するにあたり、心掛けたこと、

それは選挙に携わる方々に「安全で快適な」投票を行って頂ける様にサポートしていくことに思っています。諸先輩方が作ったルールに則り、皆様が正しいゴールに向かっていける様に活動していければと思います。

秋の衆議院選挙も間近となって来ましたが、次回選挙においても有権者の方々に「安全で快適な」投票を行って頂ける様に活動していきたいと思っております。有権者の方々の心の安寧をお祈り申し上げます。



実は選挙によって、選挙期日（投票日）の公示・告示日は違います。以下のとおりとなっています。意識してみると面白いですね！

選挙の種類	公示日・告示日
衆議院議員選挙	投票日の少なくとも12日前
参議院議員選挙	// 17日前
都道府県知事選挙	// 17日前
都道府県議会議員選挙	// 9日前
区市長選挙	// 7日前
区市議会議員選挙	// 5日前
町村長選挙	// 5日前
町村議会議員選挙	// 5日前
指定都市の選挙の長の選挙	// 14日前
指定都市の議会の選挙	// 9日前

選挙によって選挙期日（投票日）の公示・告示日は違うの!?

公示・告示は、どちらも選挙期日（投票日）を告知することを指します。公示は天皇が国事行為として内閣の助言と承認に基づいて、詔書をもって行うものであり、衆議院議員選挙及び参議院議員選挙のみで行われます。それ以外の選挙については、それぞれの選挙を管理

公示・告示の違いは!?

する選挙管理委員会等によって告示されます。なお、国政選挙であっても、再選挙や補欠選挙等については告示となります。



寄附って? ..お金や物品などの財産上の利益となるものを与えたり、与える約束をすることです。
なぜ寄附は禁止? ..きれいでお金のかからない政治の実現と選挙の公正を確保するためです。
 ※政治家・現に公職にある者、及び公職の候補者（なるうとする者を含む）

寄附は禁止!

政治家は有権者に寄附を贈らない
 有権者は政治家に寄附を求めない
 政治家から有権者への寄附は受け取らない

令和2年度も明るい選挙啓発ポスターコンクールが開催され、(公財)明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞を見事受賞されました文京区立茗台中学校2年(当時) 島野陽菜さんの作品を改めて

令和2年度明るい選挙啓発ポスターコンクール受賞作品介绍

ご紹介いたします。本年も作品を募集しており、結果は令和4年3月10日号に掲載予定です。児童・生徒さんの活躍をご期待ください。



Vサポ活動報告
 今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、都議選に向けて計画していた街頭啓発も中止せざるを得ないなど、思うような活動ができていません。このように活動が制限される中においても、都議選の若年層の投票率UPを目指し、できる範囲での活動を模索して実行しました。啓発グッズについては、今のご時世のことを考えて手軽に使える「アルコルジェル」を選定しました。デザインもVサポが担当し、「夏」や「ポート」をテーマに、とても可愛らしく仕上がりました。SNSでは、投票日当日はじめ、期日前投票や不在者投票の説明などの情報を発信しました。今できることを行い、同世代が選挙に興味をもち、投票率がUPするよう頑張っていきます。今後の活動もお楽しみに!



るびー

音羽地区
船田 和子

「外出自粛」なのに投票所へ？
コロナ禍の中の啓発・選挙

衆議院議員選挙が目の前に迫っています。感染を防ぎながら、投票率を上げるにはどうすれば良いのでしょうか？

案として「インターネット」投票の導入がありますが、まだ制度は整っていない状況です。国政選挙ではとても難しいことだとは思いますが、ぜひ進めていただければと思います。

選挙出前授業・模擬選挙がとて好評で、私も立会人として参加しましたが、児童・生徒たちの生き生きとした様子、また、堂々と立候補の理由を演説する姿に感動を覚えました。

政治や選挙に若い人が自分のこととしてやっこと関心を持ってきているの……。

新型コロナウイルスが一向に収まらずとも残念に思います。

明るい選挙推進委員の異動（敬称略）

退任（3月31日付）	大原地区	荒木 勝世
	音羽地区	上野 克子
	音羽地区	細井 克哉
就任（4月1日付）	大原地区	田原 恭子
（9月16日付）	礪波地区	村田 重子
	音羽地区	後藤 浩子
	音羽地区	橘 義久

選挙管理委員（8月1日付）

委員長	奥山 裕一
職務代理人	田邊 文江
委員	鈴木 利廣
委員	若井 宣一

白ばらセミナー・若者フォーラム

講演とパネルディスカッション
～明るい選挙啓発事業の一環として政治教養講座を開催します。

日時 12月11日（土）
時間 午後1時30分～午後4時
会場 区民センター3A会議室

【第一部】基調講演



講師 村尾信尚氏
（関西学院大学教授）

10月からの主な啓発活動予定

- 話しあい強調月間
10月1日（金）～10月31日（日）
- 白ばらセミナー
12月11日（土）
- ポスターコンクール作品展示
2月21日（月）～2月24日（木）
- アートサロン（文京シビックセンター1階）
「文京白ばら」第73号発行
3月10日（木）
- 話しあい強調月間
3月1日（火）～3月31日（木）
- 選挙出前授業・模擬選挙
実施予定

【第二部】パネルディスカッション

コーディネーター 林大介氏
（模擬選挙推進ネットワーク代表／浦和大学社会学部准教授）
パネリスト 3名程度 予定



↑ 昨年の様子



選挙人名簿登録者数（9月1日現在）

男性	86,674人
女性	98,147人
合計	184,821人

編集後記

昨年から続いているコロナ禍の中、一年延期の上、異例の開催となった東京オリンピック・パラリンピック。賛否両論、国民の多くが複雑な気持ちで海外選手を迎える事になりました。閉幕後の経済（赤字）問題など、課題は山積みしています。

コロナ感染爆発に加え、度重なる自然災害など、本当に不安いっぱい夏となりました。今こそ、「政治力」「リーダーシップ力」が問われているのではないのでしょうか？

秋には衆議院議員選挙も予定されています。若い方々が関心を持ち、進んで選挙に参加されるよう願っております。「緊急事態宣言」下では「明るい選挙推進」の啓発活動も思うようには出来ません。この「文京白ばら」を皆様にご覧いただき、選挙に関心をお持ち頂ければ幸いです。

（田上弘子 記）

《編集委員》

- 内田 尊子・片岡 哲子・小守 正平
船田 和子・石川 良宣・田上 弘子
武田 文夫・富所由紀子・小野 朋子
（地区順）